

〈質問〉
出島用水路の整備計画は、進展していない状況である。出島用水路の位置付けを明確にし、農林水産省、茨城県主導のもと整備計画について協議調整を行った上で補助金を付加していただくよう、市か



川原場明 議員

出島用水路の整備について

で工事の完成を目指すべく現在作業中である。また、中心市街地の活性化については、引き続き土浦駅西口周辺市街地総合再生基本計画により、大和北地区の現況等の把握や地権者検討会を組織して意見を聴取するなど、駅北再開発事業の進捗状況を見極めながら、地元の皆様の意識啓発を進め、活性化対策の検討を行うてまいりたい。

一 新治村との合併後の朝日峠トンネルについて

からも強く要望することも一方策と考えるがどうか、今後の出島用水路の整備事業の手法について伺いたい。

〈建設部長〉

出島用水路は、現在は神立中央、神立東地区における浸水被害を防止するための雨水排水路として重要な役割を担っている。かんがい・用排水事業に対する補助金の採択要件として、農産地振興地区であること、最低二十ヘクタールの受益地があることとなっており、当該地区は市街化区域であるため補助事業の採択が受けられない状況にある。こうしたことから、当該用水路については、今後とも都市下水路整備事業として計画的に整備を進めてまいりたい。



国勢調査は市民生活にどう反映されているか



川口 玉留 議員

〈質問〉

国勢調査の統計が本当に市民生活に活かせるかどうか全く疑問に思う。国勢調査ではなくても、事前に市当局の中の戸籍調査で十分掌握がされているのではないか。五年前、二〇〇〇年の統計調査はどのように市民生活に反映されているのか、伺う。

〈総務部長〉

二〇〇〇年に行われた前回の国勢調査の結果に基づいて、例えば平成十三年度から平成十七年度までの地方交付税の算定に当たり、国勢調査の人口や世帯数が用いられている。また、都市計画や道路計画を定める際に参考資料となる人口集中地区は、国勢調査の結果を基にして作成するなど、さまざまな分野にわたり、国勢調査で得られた人口等が基礎資料として使われている。

〈掲載以外の質問事項〉

一 (①国勢調査の提出について問題はないか③調査票の回収率は何パーセントか④調査区の見直しについて)

マンションの中間検査、完了検査について



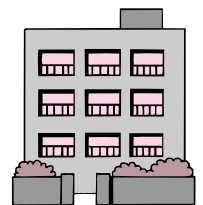
入江勇起夫 議員

〈質問〉

マンションの構造計算書偽装問題が世間を賑わしている中、現にマンションに住んでいる、あるいはこれから買うかと思っている市民の心配や不安をできるだけ解消できるように、民間で確認をおろした物件について、市の担当課で公共の建築と同じように中間検査や完了検査などを行う必要があると考えるが、市の考えを伺う。

〈都市整備部長〉

建物の中間検査、あるいは完了検査は、確認をおろした確認検査機関が書類等も保管しており、内容を熟知してい



るということで、通常は確認検査機関がやっている。しかしながら、昨今の状況を鑑み、申請者から中間、あるいは完了検査を市にお願いしたいという要請があれば、できるだけこれらの要請に対応したいと考えており、現に今月になって依頼が一件あったところである。

〈掲載以外の質問事項〉

二 亀城公園のお堀について

土浦市の大規模小売店舗について



勝田 照 議員

〈質問〉

大規模小売店舗が建設されると、既存の商店街等への影響や交通環境などへの影響の変化が予想される。土浦市に